

—大学に進学するぞ！—

ここから私の本当の夢探しが始まったのです。

今こうして書いていても、このときのことが昨日のことに思い出されます。

ブログだから、何となく勢いで書けちゃうけれど、今でもこの話をすることは憚られます。

だって、いまでも正直辛いから・・・

気づくともう高校三年でした。

とにかく大学には行きたい、何をやりたいのかはわからないけれど大学に行きたい、そう思いました。

医学部にいけるように頑張ればいいじゃん！！と思ったのですが、

お金のかからない国立大学に行くほどの頭と時間がなかったのです。👤

後悔先に立たず、もっと前から勉強しておけば良かった、と思っても後の祭りです。

私立理系のクラスにいたので理系の大学、そして興味のある学部を探しました。

今の時代のように📱や💻なんか無い時代です。

調べると言っても今のよう素早く詳しくなんてできません。

👤の進路指導室にある資料、大学にハガキで資料請求して数日後に届く大学案内。

そんなもので時間はかかりましたが必死で調べました。

最終的に行き着いた先は、理工学部電気工学科でした。

ここに行き着くまで、建築、都市設計、機械工学など、迷いに迷いました。

でも、最終的に電気工学科で落ち着いたのは、恩師の一言でした。

おまえは3年最初の進路調査で電気科って書いてだらう！

何で今更機械だ建築だなんて言い出すんだ！💣

いやあ、おっかない恩師でしたよ👤

変えようものならぶっ飛ばされるのは必至でした。(笑)

子どもの時から電気工作が好きだったということもあり、電気科に行ってみるか！と言うところで落ち着きました。でも果たして受かるのか？！

また事件が起きるんですね～

恋い焦がれていた子がいたんです。(またかい・・・)

この進路がかかっている大切な時期に、我慢できずコクってしまった💔んです。(あはは👤)

結果、**玉砕**💣💔

ここで我に返る青年、その悔しさを📖勉強に向けたんですね。

そしたら、定期試験でクラス **1 位** になっちゃったんです。

・・・人生の分岐点で、必ず女性の影が💡

しかも必ずふられる💡

ついているのかいないのか・・・

ということで、🌊波に乗って現役で明治大学理工学部電気工学科に入学することができました。

肝心の👛は！？

それは奨学金です。

恩師が教えてくれました。恩師も片親で、奨学金で大学に進学したとのことでした。

心強いアドバイスでした。そして、今でいう、日本学生支援機構から奨学金を借りました。

幸いなことに、成績優秀ということで、無利子の奨学金を借りることができました。

人生どこでどうなるかわからないですね。捨てる神あれば拾う神あり。

私は強運なのかもしれない、って本気で思いました。

大学入学後、今までと全く違う生活が始まりました。

一人暮らしのアパート、高校とは全くスケールの違う大きな校舎と大きな教室。

大学生って、無責任な立場なんですね～

でも、社会的立場は

学生

として守られる。う～ん、、、いい感じ🎵